

登園届（保護者記入）

りんご保育園 園長殿

組 園児名

診断名：「 」
受診医療機関：「 」 年 月 日受診

上記医療機関によって、病状が回復し集団生活に支障がない状態と判断されましたので登園します。

保護者氏名

印

登園時チェックリスト

保育園での集団生活に適應できる状態に回復している事をご家庭で確認の上、登園をお願いします。

◎全身状態が良くなっている

- 体温が平熱に戻ってから、24 時間以上経過している。
- 普段通りの食事と水分が、十分に摂取できている。
- 夜、十分な睡眠が確保できている。（咳や発熱等で夜中に目覚めることがない。）
- 機嫌よく遊ぶことができている。

◎溶連菌感染症の場合には、追加で確認をお願いします。

- 抗菌薬を内服開始後 24～48 時間を経過している。

◎感染性胃腸炎の場合には、追加で確認をお願いします。

- 嘔吐および水様便の症状がなく、24 時間以上経過している。

◎带状疱疹の場合には、追加で確認をお願いします。

- すべての発疹が痂皮化（かさぶたが乾燥）している。

※上記の状態に至っていない場合、お子さんは集団生活に適應できる状態まで回復できていません。
ご家庭での療養を続けていただき、症状が長引く場合は医療機関への再受診をお願いします。

日付・受付印 /	園長印
-------------	-----

○医師の診断を受け、保護者が記入する登園届が必要な感染症

感染症名	感染しやすい期間	登所の目安
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後24～48時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口の中に水泡・潰瘍が発症した数日間(便の中には1ヶ月程度ウイルスを排泄しているため、注意が必要)	発熱や口の中の水泡・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間(便の中には1ヶ月程度ウイルスを排泄しているため注意が必要)	発熱や口の中の水泡・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
感染性胃腸炎(ウイルス性)	症状のある間と、症状消失後1週間(量は減少していくが、数週間ウイルスを排出しているので注意が必要)	嘔吐・下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
RSウイルス感染症(0歳クラスを除く)	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
帯状疱疹	水泡を形成している間	すべての発しんが痂皮化している(乾燥したかさぶたになっている)こと
突発性発しん		解熱し、機嫌が良く、全身状態が良いこと